

「主体的・対話的で深い学び」 ～5年生 国語～

○4月12、15日

5年生の国語、はじめの教材は「あめ玉」。

「作品の中心人物は?」「クライマックスはどこ?」「主題は何?」

担任の発問（※考えさせるために問題を出すこと。その問題そのもののこと）に子どもたちそれぞれが頭をひねり、自分の考えを創り上げます。

自分の考えがまとまったら、友だちと交流。近くの子と、教室の後ろで、黒板に書いて…。様々な形態で話を聞き、説明し、考えを深めていきます。

これが新学習指導要領の学び方。大切にしていきたいものです。

